

力

「わたしは善をしようと欲するのですが、善を行ない出すことはないからです」(ローマ 7:18 後半)。

「福音は……すべて信じる者を救いに至らせる神の力です」(ローマ 1:16)。

「なぜなら、命の霊の法則が、キリスト・イエスの中で、罪と死の法則から、わたしを解放したからです」(ローマ 8:2)。

人には善をする力がありません。

しかし、福音は、救いに至らせる神の力です。どんな障害をも打ち破ることのできる強大な力です。この力は、復活したキリストご自身です。彼は命を与える霊であり、信じるすべての人を救いに至らせます。神は、信じる者を、神の罪定めや永遠の滅びからだけでなく、彼らの天然の命、自己からも救われます。

罪の法則は、人の中で自然に起こる罪を犯す力です。人を罪の奴隷とします。ですから、人には助けがなく、罪によって制御され、操られて、自分の意志に反して多くの事を行ないます。

死の法則は、人を弱くし、しなびたものとし、老死させる天然の力です。人の中に住んで、人のあらゆる部分を衰弱させ、死なせます。一方で、死は人の能力を失わせ、もう一方で、人の感覚を失わせます。そして人が善を行なおうとする時、無力にし、罪を犯す時、無感覚にします。

命の霊の法則の働きは、わたしたちの霊の中の、手順を経た三一の神の働きです。それはまた、わたしたちの中での、命における三一の神の働きでもあります。肉の中にある罪の法則の働きからわたしたちを救い出します。